

鹿川文化センターだより

2025(令和7)年11月号

発行・編集 鹿川文化センター
江田島市能美町鹿川3126-1
TEL・FAX 0823-45-2301

す て き さ く ひ ん み な ま
素敵な作品が皆さんを待っています！

だい かいのかわぶんかこうりゅう こうざせい みな さくひん てんじ とうじつ
第1回鹿川文化交流フェスタでは講座生の皆さんの作品を展示します。当日に
む すてき さくひん つく いま たの
向けて素敵な作品を作ってください。今から楽しみです！

かのかわぶんか 鹿川文化センター定期講座 「エコクラフト教室」

きょうしつ
この教室では、クラフトバンドと呼ばれる紙バンドを使って、小物入れやバッグ
つ く しょしんしゃ と く いろ く あ ふと あ かた
などを作ります。初心者でも取り組みやすく、色の組み合わせや太さ・編み方などで
さまざま さくひん つく じぶん
様々な作品を作ることができます。自分だけのオリジナルグッズはいかがですか？



かのかわぶんか 鹿川文化センター定期講座 「あーと教室」

しょうがくせい たいしょう きょうしつ こ じゅう はっそう さまざま さくひん
小学生を対象とした教室で、子どもたちの自由な発想が様々な作品を
う だ こうし はなむらのりおせんせい ていあん
生み出しています。講師の花村憲夫先生は、どんな提案にも「いいね！おもしろい
い こ たの さくひん かんせい
ね！」と言ってくださいるので、子どもたちはいつも楽しそうです。どんな作品が完成
たの
するのか、楽しみです。



みんなに考えよう

第5回 「みんなちがって、みんないい」

『わたしが両手をひろげても、お空はちっともとべないが、とべる小鳥はわたしのよう、地面をはやくは走れない。わたしがからだをゆすっても、きれいな音はでないけど、あの鳴るすずはわたしのよう、たくさんうたは知らないよ。』

すずと、小鳥と、それからわたし、みんなちがって、みんないい』

出典 金子みすゞ童謡集『わたしと小鳥とすずと』



金子みすゞ(1903~1930)は、山口県長門市で生まれた童謡詩人です。彼女の人生は深い孤独と苦しみに包まれていました。大正時代の女性は、家庭の中で自由に生きることが難しい時代です。結婚後、夫から詩を書くことを禁止され、作品を発表する場を失います。また、夫の不誠実な行為により、家庭は崩壊し、最愛の娘の親権を持つことさえも許されませんでした。自分の生き方や表現の自由、母としての権利を奪われた彼女は26歳という若さで命を絶ってしまいました。それでも彼女の詩には怒りや憎しみではなく、命の尊さや思いやりが表現されています。今、彼女の詩が多くの人に愛されているのは、命の平等や思いやりといった、人権の根本につながる優しさが込められているからではないでしょうか。

11月 行事予定表

日	月	火	水	木	金	土
						1
2 日本語クラブ 10:00~12:00	3	4 エコクラフト教室 13:30~16:00	5	6 百歳体操 10:00~11:00 健康体操 19:30~21:30	7	8
9	10	11 チャアさんと 英語で遊ぼう 17:00~18:00	12	13 百歳体操 10:00~11:00 健康体操 19:30~21:30	14	15 あーと教室 9:30~11:30
16 日本語クラブ 10:00~12:00	17	18 エコクラフト教室 13:30~16:00	19	20 百歳体操 10:00~11:00 健康体操 19:30~21:30	21	22
23	24	25 チャアさんと 英語で遊ぼう 17:00~18:00	26	27 時短料理教室 9:30~13:00 百歳体操 10:00~11:00 健康体操 19:30~21:30	28	29
30	気になる講座がありましたら、鹿川文化センター(担当：中矢)までお問い合わせください。					